

MEE

電子冷蔵庫(ペルチェ方式)

形名

RD-25F-W (パールホワイト) 右開き RD-25F-K (木目調) 右開き

RD-25F-LW (パールホワイト) 左開き RD-25F-LK (木目調) 左開き

取扱説明書

Gran Peltier



● 静音設計

ペルチェ方式ですから静かです。

● 乾燥しない新鮮保存

庫内が乾燥しにくい輻射冷却方式です。

● コンパクトで高収納性

コンパクトでも500ml 缶ビールなら30本収納可能です。

● 温度調節機能

使い方に合わせた温度調節(弱・中・強)が可能です。

も く じ

安全上のご注意	2
各部の名称	4
据付けのしかた	4
使いかた	5
お願い	5
廃棄するとき	5
お手入れ	6
故障かな?と思ったら	7
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

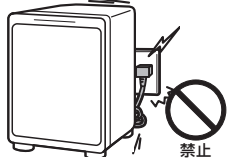
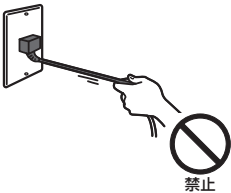
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて販売店からお受取りください。
- 取扱説明書と保証書は大切に保管してください。

安全上のご注意

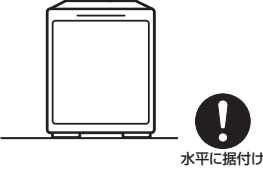
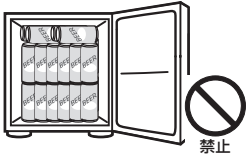
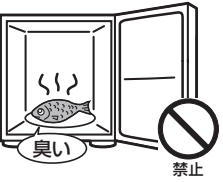
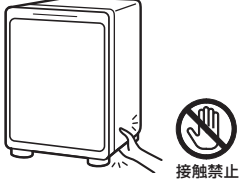
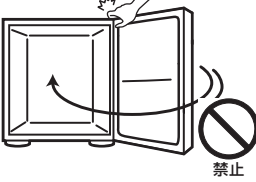
誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

警告

<p>地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する</p>  <p>転倒防止</p>	<p>屋外、水のかかる所や湿気の多い所へは据え付けない</p>  <p>水ぬれ禁止</p>	<p>電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う</p>  <p>交流 100V 15A以上 100V 15A以上</p>	<p>電源プラグはコードを下向きにし、刃の根元まで差し込む</p>  <p>コードは下向き</p>	<p>お手入れのときは電源プラグを抜く</p>  <p>プラグを抜く</p>
<p>ケガの原因 (市販の固定具を利用して下さい)</p>	<p>絶縁不良により、感電・火災の原因</p>	<p>発熱・火災の原因</p>	<p>発熱・発火の原因</p>	<p>感電・ケガの原因</p>
<p>電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない、電源コードを傷つけない</p>  <p>禁止</p>	<p>傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない</p>  <p>使用禁止</p>	<p>電源プラグはコードを引っ張って抜かない</p>  <p>禁止</p>	<p>電源プラグのほこりを定期的に取り除く</p>  <p>ほこりを取る</p>	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</p>  <p>ぬれ手禁止</p>
<p>感電・発火の原因</p>	<p>感電・発火の原因</p>	<p>感電・発火の原因</p>	<p>絶縁不良により、火災の原因</p>	<p>感電の原因</p>
<p>水を入れた容器を上にな置かない</p>  <p>水ぬれ禁止</p>	<p>庫内では電気製品を使用しない</p>  <p>禁止</p>	<p>揮発性の引火しやすいものを入れない</p>  <p>貯蔵禁止</p>	<p>冷蔵庫の上に不安定な物を置かない</p>  <p>禁止</p>	<p>薬品や学術試料を保存しない</p>  <p>貯蔵禁止</p>
<p>水がこぼれると感電・火災の原因</p>	<p>電気製品の接点の火花により、火災・爆発の原因</p>	<p>引火・爆発の原因</p>	<p>落下によりケガの原因</p>	<p>温度管理の厳しいものは保存できません</p>

注意

<p>床が丈夫で水平なところに設置する</p>  <p>水平に据付け</p>	<p>庫内へは無理につめ込まない、棚を強く引き出さない</p>  <p>禁止</p>	<p>におったり、変色した食品は食べない</p>  <p>臭い</p>	<p>冷蔵庫の底に手、足を入れない</p>  <p>接触禁止</p>	<p>ドアは取付け部を持って閉めない</p>  <p>禁止</p>
<p>不安定な場所に設置するとケガの原因</p>	<p>落下によりケガの原因</p>	<p>食中毒や病気の原因</p>	<p>ケガの原因</p>	<p>ケガの原因</p>

図記号の意味は、次のとおりです。

<td>絶対に行わない</td> <td> <td>絶対に触れない</td> <td> <td>絶対に分解・修理・改造はしない</td> <td> <td>必ず電源プラグをコンセントから抜く</td> </td></td></td>	絶対に行わない	<td>絶対に触れない</td> <td> <td>絶対に分解・修理・改造はしない</td> <td> <td>必ず電源プラグをコンセントから抜く</td> </td></td>	絶対に触れない	<td>絶対に分解・修理・改造はしない</td> <td> <td>必ず電源プラグをコンセントから抜く</td> </td>	絶対に分解・修理・改造はしない	<td>必ず電源プラグをコンセントから抜く</td>	必ず電源プラグをコンセントから抜く
<td>絶対にぬれた手で触れない</td> <td> <td>必ず指示に従い行う</td> <td> <td>絶対に水をかけたり、水でぬらさない</td> <td></td> <td></td> </td></td>	絶対にぬれた手で触れない	<td>必ず指示に従い行う</td> <td> <td>絶対に水をかけたり、水でぬらさない</td> <td></td> <td></td> </td>	必ず指示に従い行う	<td>絶対に水をかけたり、水でぬらさない</td> <td></td> <td></td>	絶対に水をかけたり、水でぬらさない		

<p>ドアにぶらさがらない、開いたドアに乗らない、大きな荷重をかけない</p> <p>製品の転倒、ドアの脱落、ケガの原因</p>	<p>ドアを開け閉めするとき、ドアが周辺の家具などにぶつからないようにする</p> <p>破損・ケガの原因</p>	<p>ガスもれに気づいたら製品に触れず、窓を開けて換気する</p> <p>電気接点の火花により、爆発・火災の原因</p>	<p>水洗いしたり、食汁をこぼさない</p> <p>感電・火災の原因</p>	<p>可燃性スプレーは近くで使わない</p> <p>電気接点の火花により、引火・火災の原因</p>
<p>小屋や車庫などで使用しない</p> <p>小動物による配線傷つけ感電・発火の原因</p>	<p>分解・修理・改造をしない、部品が破損した状態のまま使用しない</p> <p>ケガ・感電・火災の原因</p>	<p>異常時(こげ臭いなど)は電源プラグを抜き、運転を中止する</p> <p>感電・火災の原因</p>	<p>保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアバックングを引っ張って外す</p> <p>予測しない事故・ケガの原因</p>	
<p>長期間使用しないときは電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる</p> <p>火災・発火の原因</p>	<p>上に乗らない重いものを載せない</p> <p>ケガの原因</p>	<p>吸気口・排気口に異物を入れない</p> <p>感電・ケガの原因</p>	<p>電源コードを束ねたまま使用しない、タコ足配線をしない、脚でふまない</p> <p>火災・発熱の原因</p>	

<p>市販の保冷剤(硝安・尿素を含む)を入れない</p> <p>保冷剤の中味がもれると本体の故障・サビの原因</p>	<p>生鮮食料品や開封後の飲料等の長期保存をしない</p> <p>臭いや食品の変質・劣化の原因</p>	<p>アイスクリームや氷、冷凍食品を保存しない</p> <p>冷凍庫ではありません</p>	<p>ドアを開け閉めするときは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の人が触っているときは開け閉めしない ・指など身体の一部を挟まないようにする ・身体の一部をぶつけないようにする ・ドアを強く開け閉めしない <p>ケガの原因</p>
--	---	---	---

各部の名称

前面



ドア

背面

排気口
放熱のための空気の出口です。
(お手入れは 6ページ)

電源コード

電源プラグ

温度調節ダイヤル
庫内温度を調節するためのダイヤルです。

吸気口
放熱のための空気の取り入れ口です。

吸気口フィルター
内部にほこりが入らないようにするものです。(お手入れは 6ページ)

取っ手
吸気口フィルターを取りはずすための取っ手です。

庫内

断熱カバー

霜つき防止のためのカバーです。取りはずさないでください。

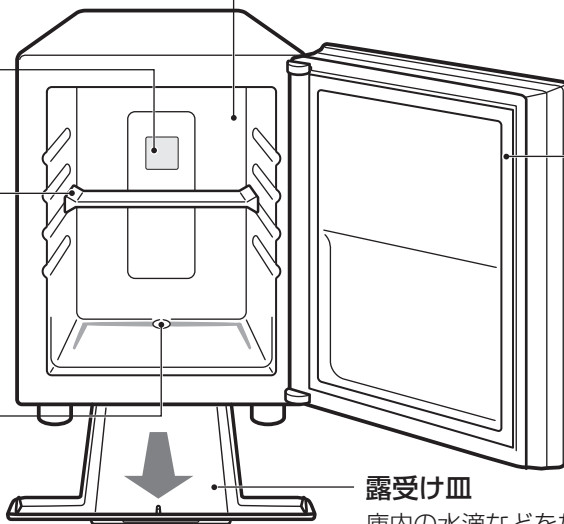
庫内棚(3枚)

入れるもののサイズに合わせて高さを調節できます。アルミ内箱の左右の突起に庫内棚の溝を合わせて水平に固定してください。(お手入れは 6ページ)

露抜き穴

庫内の水滴などを排出する穴です。

アルミ内箱(お手入れは 6ページ)



ドアパッキング

(お手入れは 6ページ)

露受け皿

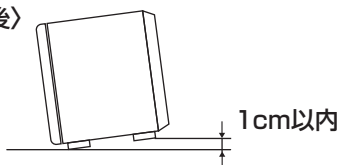
庫内の水滴などをためる皿です。たまった水は捨ててください。(お手入れは 6ページ)

※図中の ↓ は、露受け皿を取り出すときの方向を示しています。

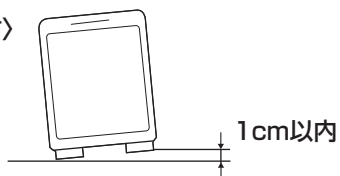
据付けのしかた

● 本体を水平(目安として前後・左右の段差を 1cm 以内)に設置してください。

〈前後〉

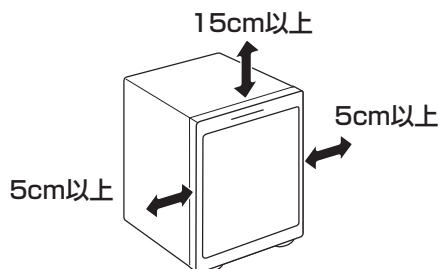


〈左右〉



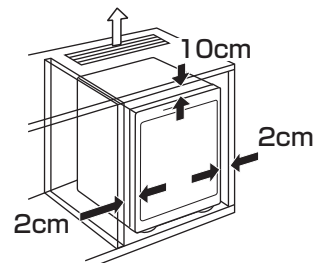
〈一般設置〉

下図のような放熱空間を確保してください。



〈家具等へ組み込む場合〉

家具等に収納設置する場合に、左図の放熱空間が確保できないときには、放熱用の通気孔が必要になります。



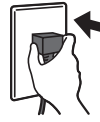
(設置例)

通気孔(150cm²)を上面奥部または右側面奥上部に設けてください。

(通気孔の大きさや位置、家具に扉がついている場合については、お買い上げの販売店か当社問合わせ窓口(裏表紙に記載)にご相談ください。)

使いかた

1 電源プラグを差し込む
運転状態は排気口からの風の有無により確認できます。

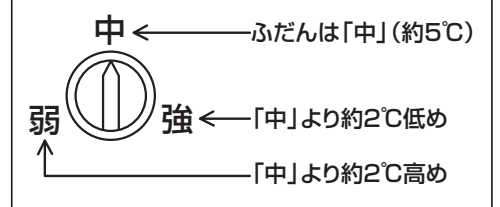


警告

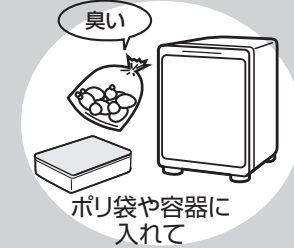
交流 100V で 15A 以上のコンセントを単独で使用する → 火災・発熱の原因。

2 電源を入れてから約 3 ~ 4 時間運転し、庫内が冷えてから入れる
夏場など暑いとき、冷えていないものや一度に多量入れた場合には、充分冷えるまでに 12 時間以上かかることがあります。

3 温度調節をしたいとき
本体背面の温度調節ダイヤルを回転させることで温度調節することができます。工場出荷時の庫内温度は、「中」に設定されています。冷えすぎ防止をしたいときは「弱」側へ、もっと冷やしたいときは「強」側へ温度調節してください。



上手な使いかた



警告

ベンジンやシンナー、アルコール → 爆発・引火の原因。などを入れない

お願い

製品の故障や破損・劣化を防ぐために、次のことをお守りください。

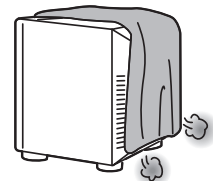
熱気や湿気のあるところに置かない
(直射日光の当たる場所や浴室の近くなどに置かない)

冷えが悪くなったり、故障や電気代のムダになる原因。



吸気口・排気口をふさいだり、通風の不十分な家具内へ収納しない

冷えが悪くなったり、故障・過熱の原因。



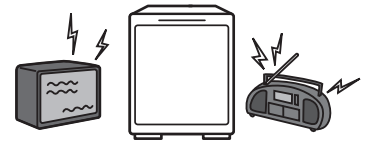
底が熱くなるものを直接置かない
(オーブントースターやジャー釜など底が熱くなる機器を直接上に置かない)

変形・変色の原因。



テレビやラジオ・パソコンなどの近くに置かない

映像の乱れや雑音・誤動作等の障害の原因。
(障害の生じる距離は機器の電波の強さなどにより変わります。)



廃棄するとき

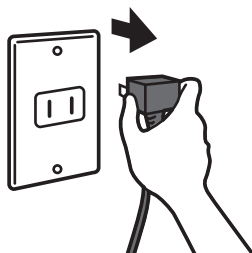
この製品は、特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の対象製品です。電気冷蔵庫として、特定家庭用機器再商品化法にしたい適正な廃棄処理を行ってください。

お手入れ

2 ヶ月に 1 回程度お手入れしてください

お手入れ前の確認

電源プラグを抜く。



⚠ 警告

- 電源プラグを抜いてからお手入れする → 感電・ケガの原因。
- 電源プラグのお手入れをする → 火災の原因。
- 傷んだ電源プラグやコード、差し込みのゆるいコンセントを使わない → 発火・感電の原因。

※電源プラグを差し込む場合は 3 分以上間をおいてから差し込んでください。すぐに差し込むと運転しないことがあります。

吸気口フィルター

通常時

掃除機などでほこりを吸い取る。

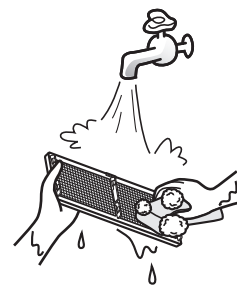


汚れがひどい時

吸気口フィルターを取りはずし、水洗いする。

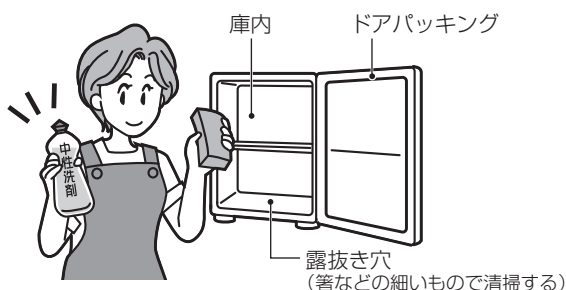


- フィルターは取っ手を持って取りはずす。



- 布に中性洗剤を含ませて水洗いする。
- 水洗い後は、よくふき取る。

本体・庫内・ドアパッキング



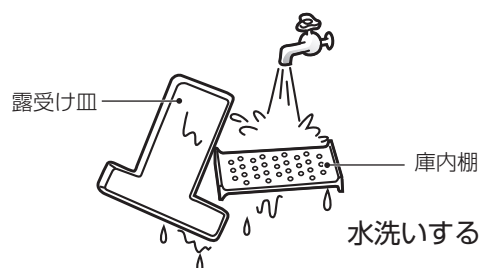
⚠ 警告

水洗いしない → 火災・感電の原因。

- 通常は、やわらかい布でからぶきする。
- 取れにくい汚れは、家庭用中性洗剤を使ってふく。
- 洗剤はよくふき取る。

※定期的にお手入れすると水アカ、カビなどの発生を防ぎます。

付属品



お願い

- 化学ぞうきんをご使用の際は包装容器に記載された注意事項にしたがってください。
- アルコール・ベンジン・タワシ・アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチック部品が割れたり、塗装面を傷めます。

お手入れ後の確認



- 電源コードに亀裂やすり傷がありませんか？
- 電源プラグが異常に熱くなっていませんか？
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？

※ご不審な点があるときは、電源プラグを抜いてお買上げの販売店にご連絡ください。

移動・運搬するときは

- 庫内に入っているものを全て取り出す。
 - 電源プラグを抜く。
 - 露受け皿内の水を捨てる。
 - 本体を持って移動・運搬する。
- ※ドアを持つと破損・故障の原因になります。

故障かな？と思ったら

こんなときは	お確かめください	こうしてください こんな理由です
全く冷えない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	電源プラグを差し込んでください。
	停電していませんか？	停電が復帰するまでお待ちください。
	ブレーカーが切れていませんか？	ブレーカーをオンしてください。
	吸気口フィルターにほこりがつまり過ぎていませんか？ (運転しない場合があります。)	フィルターのお手入れをして 電源プラグを差し込み直してください。
よく冷えない	直射日光が当たったり、コンロやストーブ、またはエアコンなどが近くにありませんか？	本体または熱源を移動してください。
	電源プラグを差し込んでから充分時間がたっていますか？	庫内のものが充分冷えるまで、12時間以上かかることがあります。
	温度調節ダイヤルを「弱」側へ調節していませんか？	温度調節ダイヤルを「強」側へ調節してください。
	本体の周囲に放熱空間はとってありますか？	放熱空間をとってください。
	吸気口・排気口がふさがれていませんか？	ふさいでいるものを取り除いてください。
	吸気口フィルターにほこりがつまっていますか？	お手入れしてください。
	ドアがわずかに開いていませんか？	ドアをしっかり閉めてください。
	ひんぱんにドアを開閉していませんか？	ドアの開閉を少なくしてください。
	熱いものを入れたり、つめ過ぎていませんか？	熱いものはさまして、適当なすき間をあけて入れてください。
	一度に多量のものを入れませんでしたか？	庫内のものが充分冷えるまで、12時間以上かかることがあります。
音がうるさい	床はしっかりしていますか？	丈夫な床の上に置いてください。
	本体の周囲に物がはさまってビビリ音が出ていませんか？	はさまっているものを取り除いてください。

※上記にない異常が出たり、処置しても症状が改善されないときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。

次の症状は故障ではありません。

運転時、庫内に露がつく	アルミ内箱を冷却板としているため露がつきます。
本体やドアパッキングの周辺に露がつく	湿度が高くなると露がつく場合があります。乾いた布などでふき取ってください。
運転時、庫内に霜・氷がつく	周囲温度が低くなると、霜・氷がつく場合があります。電源プラグを抜いて取り除いてください。

仕 様

種類	電子冷蔵庫
形 名	RD-25F-W、 RD-25F-K RD-25F-LW、 RD-25F-LK
有効内容積(リットル)	25L
外形寸法	幅 345 × 奥行 442 × 高さ 477 mm
質 量	10kg
電 源	100V 50/60Hz
定格消費電力	52/52W
推奨運転周囲温度	10～30℃
電源コード長さ	1.95m



省エネで守る環境豊かな暮らし

- 製品改良のため一部仕様が変わることがあります。
- この製品は日本国内用ですので、日本国外では使用できません。また、国外でのアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス

■保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受けください。
内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日から1年です

- 食品の補償など、製品修理以外の責任はご容赦ください。

■修理を依頼されるときは

- ◎ 「故障かな?と思ったら」
(7ページ)にしたがってお調べください。
- なお不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店に故障の状況をご連絡し、修理をご依頼ください。
- ◎ 保証期間中は
 - 修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
- ◎ 保証期間が過ぎているときは
 - 修理すれば使用できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後9年です。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か当社問い合わせ窓口(下記一覧表)にご相談ください。
- ◎ 修理料金は
 - 技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
 - 技術料とは、診断・故障箇所の修理および部品交換や調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
 - 部品代とは、修理に使用した部品および補助材料費です。
 - 出張料とは、製品のある場所へ、技術者を派遣した場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合もあります。

お問い合わせ窓口

東日本営業支社	TEL(03) 3288-1754 FAX(03) 3288-1575 〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-13-5 〈ヒューリック九段ビル〉
中日本営業支社	TEL(052) 565-3435 FAX(052) 541-2558 〒450-0002 名古屋市千代田区名駅 2-45-7 〈松岡ビルディング〉
西日本営業支社	TEL(06) 6347-2992 FAX(06) 6347-2983 〒530-0003 大阪市北区堂島 2-2-2 〈近鉄堂島ビル〉
中四国支店	TEL(082) 248-5390 FAX(082) 248-5391 〒730-0037 広島市中区中町 7-32 〈ニッセイ広島ビル〉
九州支店	TEL(092) 721-2202 FAX(092) 721-2109 〒810-0001 福岡市中央区天神 1-12-14 〈紙与渡辺ビル〉
製品情報ホームページ	http://www.mee.co.jp/

※住所および電話番号等、変更になることがあります。

 **三菱電機エンジニアリング株式会社**

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-13-5〈ヒューリック九段ビル〉